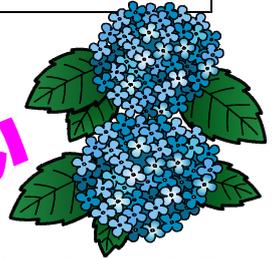




日章学園九州国際高等学校校長便り 水無月
建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す
学園スローガン：やり抜く力
学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。
令和3年(2021年)6月1日(火)校長 屋田伸仁



親思ふ心にまさる親心



5月11日に、九州南部が梅雨入りしました。これは、平年より19日も早く、統計史上2番目の早さだそうです。梅雨と言えば、あじさいの花です。校庭のあじさいも、やっと、芽が出たばかりです。あまりにも早い梅雨入りに、あじさいもびっくりしていることでしょう。

さて、生徒達は本校に入学して、早2ヶ月が過ぎようとしています。学校生活にもだいぶ慣れてきました。4月末には授業参観や保護者面談も実施しました。保護者の方の意見の中には、「我が子を本校に入学させて本当によかった。」「SNSで本校を見つけて、こんな学校があったのかと驚きました。」とか、「本校の存在はあまり知られていないので、もっと、もっとPRした方がよい。宣伝が下手だ。」と励ましの言葉をいただいたりもしました。不登校や進路変更で悩んでいる保護者の多くの方々が、本校を高く評価していただいていることをうれしく思います。吉田松陰の詠んだ歌の中に「親思ふ心にまさる親心」という一節があります。子が親を思う心よりも、親が子を思う心の方が深いという意味です。生徒の皆さん、親の思いを心の奥に大切にしまって、これからの学校生活をがんばりましょう。親に感謝し、孝行してください。

ここで、学校PRとして、学校パンフレットの中にある保護者向けの校長あいさつ文を掲載します。

環境に癒やされ、自分も、人も、 学びも好きになる学校です。

本校は宮崎県、鹿児島県、熊本県の県境に位置するえびの市にあります。九州自動車道から見える本校は、東京ドームの約1.5倍の広さがあり、その中に学生寮も職員住宅もあります。学校の窓から悠久の霧島連山を見渡すことができ、時もゆっくり感じられ、人の心も癒やしてくれます。

本校は不登校や進路変更希望者のための学校ですが、通信制高校ではありません。「全日制」の高校です。また、普通の高校のように、大人数の学年制ではなく、少人数指導の「単位制」高校です。一人ひとりの将来の進路に応じて学ぶことができるので、卒業率も高いです。

もう一つ大きな特徴は、自立を促して、規則正しい生活習慣を送りながら、学ぶ生徒のための「寮のある学校」です。345の個室が完備されています。家庭にいますと、自主学習ができない、昼夜逆転の生活、朝起きられない、ゲーム依存、友達ができない、親子ゲンカ等、さまざまな問題も生じてきます。家庭でできないことでも、寮でならできることがあります。本校に在学している生徒は「早寝・早起き・朝ごはん」の寮生活を送り、毎日登校し、明るく元気に過ごしています。不登校も改善されていきます。

学校見学に来られる保護者様の中には、本校の学校施設や寮施設をご覧になって、自分もここで学びたいと言われるほど、気に入っていただける方も少なくありません。ぜひ、一度、自分の目で学校と寮をご覧いただけたらと願います。本校入学についてのご相談は、いつでも受け付けております。お気軽にご連絡、ご相談ください。

最後に、ホームページには毎月の校長便りと校長の手品を使った楽しい学校紹介動画も配信しています。こちらも、よかったらご覧ください。

